



田原市消防出初式

◆消防出初式とは？

消防職員と消防団員による仕事始めの行事で、田原市では毎年1月初旬にはなのき広場で行っています。消防職団員と消防車両が行進する分列行進や、消防職員による特別演技を披露し、その年の防火の誓いを



消しましょう その火その時 その場所で

立てます。

特別演技では、はしごに登った乗り手が伝統の技を披露する「はしご乗り」を行います。

◆なぜ、はしごに乗るの？

出初式ではしごに乗る由来は、江戸時代の町火消までさかのぼります。消防機器が整っていない当時は、火災が起きたときにはしごは必須道具でした。はしごに乗って風向きや火元の確認、建物の配置を把握していたといわれています。しかし、はしごに乗るには技術が必要となります。このため、火事に備えて技と度胸を身につけるため、普段からはしごを使った訓練を行い、出初式の日には披露する風習が生まれました。現代では、はしご車など消防機器が充実しているため、はしごを使う場面は少なくなりましたが、町火消

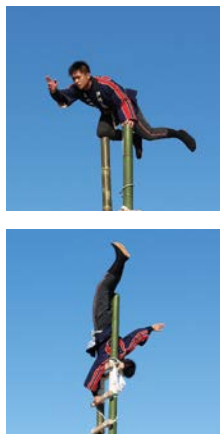
の伝統を後世に伝える目的で出初式ではしごに乗ってパフォーマンスをしています。

田原市消防出初式では、約6mの青竹に13段の横桟をつけたはしごを使用し、担い方6名、長とび4名が10本のとび口ではしごを支え、登り手はしごの上で華麗なる妙技を披露します。

◎はしご乗りの技

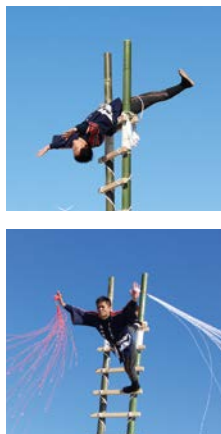
●一本八艘

●鯨



●肝漬し

●谷覗ぎ



◆平成29年田原市消防出初式

【日時】

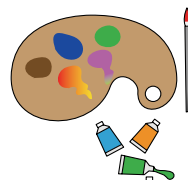
平成29年1月7日 午前9時30分

【場所】

はなのき広場(田原町汐見)

防火ポスター展

今年で34回目となる防火ポスター展は、幼少期から消防への親しみと火災予防に対する意識を育み、市内全域に火災予防啓発を行うことを目的として実施しています。



今年も市内の小学校6年生566名から防火ポスターを募集し、厳正な審査の結果、次の皆さんが選ばれました。※敬称略

◆最優秀【田原市防火協会会長賞】



泉小学校
榎原 唯

◆優秀【田原市長賞】今川 望(田原東部小)

【田原市議会議長賞】長

谷川こころ(田原東部小)

【田原市教育委員会教育長賞】小山田光姫(衣笠小)

【田原市消防団長賞】杉浦統

悟(野田小)

【田原市危険物安全協